別紙様式第１号（第５条関係）

令和　　年　　月　　日

　　島根大学長（医学部にあっては島根大学医学部長）　　殿

　　　　　　　　　　　　　　　住所

　　　　　　　　　　　　　　　氏名

　　　　　　　　　　　　　　（法人にあってはその名称及び代表者名）

受託研究申請書

　受託研究取扱規程第４条に掲げる条件を遵守の上，下記のとおり受託研究の申請をいたします。

記

１　研究題目

２　研究者

３　研究目的及び内容

４　想定される研究成果

５　研究期間

６　研究に要する経費

　（１）負担する研究経費の総額及び納付方法

　　　　　研究経費総額　　　　　　　円（消費税額及び地方消費税額を含む）

　　　　　　（うち直接経費　　　　　円）

　　　　　　（うち間接経費　　　　　円）

　　　　　一括納付・分割納付（いずれかを○で囲むこと）

　（２）負担する研究経費を分割納付する場合，納付時期及び分割納付額

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 第１回 | 第２回 | 第３回 |
| 納付時期 | 納付金額 | 納付時期 | 納付金額 | 納付時期 | 納付金額 |
| 令和　　年　　　　月 | 　　　　円 | 令和　　年　　　　月 | 　　　　円 | 令和　　年　　　　月 | 　　　　円 |
|  |  |  |  |  |  |
| 第４回 | 第５回 | 第６回 |
| 納付時期 | 納付金額 | 納付時期 | 納付金額 | 納付時期 | 納付金額 |
| 令和　　年　　　　月 | 　　　　円 | 令和　　年　　　　月 | 　　　　円 | 令和　　年　　　　月 | 　　　　円 |

６　研究用資材器具等の提供

７　その他

（注）同一年度内における分割納付は，国，政府関係機関又は地方公共団体等で，真にやむを得ない事由が認められ，その支払い能力が確実な場合に限る。

規格A４縦

反社会的勢力排除に関する誓約書

国立法人島根大学長　殿

○○株式会社

住所

|  |
| --- |
| １．私〔当社〕は，現在又は将来にわたって，次の各号の反社会的勢力のいずれにも該当しないことを表明，確約《　いたします　・　いたしません　》。　　①暴力団　②暴力団員　③暴力団準構成員　④暴力団関係企業　⑤総会屋，社会運動等標ぼうゴロ　　⑥暴力団員でなくなってから５年を経過していない者　⑦その他前各号に準ずる者 |
| ２　私〔当社〕は，現在又は将来にわたって，前項の反社会的勢力又は反社会的勢力と密接な交友関係にある者（以下，「反社会的勢力等」という。）と次の各号のいずれかに該当する関係がないことを表明・確約《　いたします　・　いたしません　》。①反社会的勢力等によって，その経営を支配される関係②反社会的勢力等が，その経営に実質的に関与している関係③自己，自社若しくは第三者の不正の利益を図り，又は第三者に損害を加えるなど，反社会的勢力を利用している関係④反社会的勢力等に対して資金等を提供し，又は便宜を供与するなどの関係⑤その他役員等が又は経営に実施的に関与している者が，反社会的勢力等との社会的に非難されるべき関係 |
| ３　私〔当社〕は，自ら又は第三者を利用して次の各号のいずれの行為も行わないことを表明・確約《　いたします　・　いたしません　》。①暴力的な要求行為②法的な責任を超えた不当な要求行為③取引に関して脅迫的な言動をし，又は暴力を用いる行為④風説を流布し，偽計又は威力を用いて貴学の信用を毀損し，又は貴学の業務を妨害する行為⑤その他前各号に準ずる行為 |
| ４　私〔当社〕は，下請け又は再委託先業者（下請け又は再委託契約が数次にわたるときは，その全てを含む。以下同じ。）との関係において，次の各号のとおりであることを表明，確約《　いたします　・　いたしません　》。　　①下請け又は再委託先業者が前１及び２に該当せず，将来においても前１，２及び３に該当しないこと②下請け又は再委託先業者が前号に該当することが判明した場合には，直ちに契約を解除し，又は契約解除のための措置をとること |
| ５　私〔当社〕は，下請け又は再委託先業者が，反社会的勢力等から不当要求又は業務妨害等の不当介入を受けた場合は，これを拒否し，又は下請け又は再委託先業者をしてこれを拒否させるとともに，速やかにその事実を貴学に報告し，貴学の捜査機関への通報に協力することを表明，確約《　いたします　・　いたしません　》。 |
| ６　私〔当社〕は，これら各項のいずれかに反したと認められることが判明した場合及び，この表明・確約が虚偽の申告であることが判明した場合は，催告なしでこの取引きが停止され又は解約されても一切異議を申し立てず，また賠償ないし保障を求めないとともに，これにより損害が生じた場合は，一切私の責任とすることを表明，確約《　いたします　・　いたしません　》。 |

年　　月　　日

署名

（契約担当者自著）

※各項目末尾の《いたします・いたしません》は必ず署名者本人が，どちらかを○で囲んでください。